

■ 『ドローンビジネス調査報告書2023【インフラ・設備点検編】』目次

第1章 インフラ・設備点検における ドローンの役割とビジネスモデル

- 1.1 ドローンの定義と分類
  - 1.1.1 本書で取り扱う「ドローン」の定義
  - 1.1.2 ドローンの分類
  - 1.1.3 民生用（ホビー用）と業務用
- 1.2 点検に用いられるドローン
  - 1.2.1 マルチローター型（マルチコプター）
  - 1.2.2 シングルローター型（ヘリコプター）
  - 1.2.3 固定翼型／VTOL 型
  - 1.2.4 小型ドローン
  - 1.2.5 点検特化型ドローン
  - 1.2.6 水中ドローン
- 1.3 インフラ・設備点検の現状とドローンの活用
  - 1.3.1 国や自治体が管理するインフラや設備をとりまく現状
  - 1.3.2 民間の施設や設備などの保守をとりまく現状
  - 1.3.3 ドローンの有用性
  - 1.3.4 ドローンを活用した点検の価値と効果
- 1.4 点検分野におけるプレイヤー
  - 1.4.1 ハードウェア（機体）
  - 1.4.2 ハードウェア（パーツ）
  - 1.4.3 サービス提供事業者
  - 1.4.4 点検事業者
  - 1.4.5 利用者（国、自治体、団体、自社活用企業）
- 1.5 点検分野におけるドローン活用のビジネスモデル

第2章 インフラ・設備点検分野における最新動向

- 2.1 ドローンのオペレーションは 専門の運航事業者から利用企業に実装の段階へ
- 2.2 水管橋崩落事故を受けて広がるドローン点検
- 2.3 点検の自動化を実現するソリューションの登場
- 2.4 制度に組み込まれた外壁タイルのドローン点検
- 2.5 ドローンでデータを取得した次の段階として 欠かせないデータ解析と管理ソリューション
- 2.6 新しい分野に広がりを見せるドローン点検
- 2.7 パッケージ化された国産ドローンの登場

- 2.8 携帯電話の上空利用がサービスとして本格化
- 2.9 2022年12月から大きく変わるドローンのルール
- 2.1 機体販売によって広がりを見せる Skydio
- 2.11 機体登録制度とリモート ID

### 第3章 産業分野別のドローンビジネスの現状と課題

- 3.1 全体動向
- 3.2 橋梁
  - 3.2.1 現況
  - 3.2.2 従来の点検手法
  - 3.2.3 ドローン活用の現況
  - 3.2.4 ドローン活用のメリット・特長
  - 3.2.5 主なプレイヤー
  - 3.2.6 代表的なハードウェア
  - 3.2.7 課題
  - 3.2.8 今後の展望
- 3.3 トンネル・洞道
  - 3.3.1 現況
  - 3.3.2 従来の点検手法
  - 3.3.3 ドローン活用の現況
  - 3.3.4 ドローン活用のメリット・特長
  - 3.3.5 主なプレイヤー
  - 3.3.6 代表的なハードウェア
  - 3.3.7 課題
  - 3.3.8 今後の展望
- 3.4 ダム
  - 3.4.1 現況
  - 3.4.2 従来の点検手法
  - 3.4.3 ドローン活用の現況
  - 3.4.4 ドローン活用のメリット・特長
  - 3.4.5 主なプレイヤー
  - 3.4.6 代表的なハードウェア
  - 3.4.7 課題
  - 3.4.8 今後の展望
- 3.5 送電網
  - 3.5.1 現況

- 3.5.2 従来の点検手法
- 3.5.3 ドローン活用の現況
- 3.5.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.5.5 主なプレイヤー
- 3.5.6 代表的なハードウェア
- 3.5.7 課題
- 3.5.8 今後の展望
- 3.6 基地局鉄塔・通信鉄塔
- 3.6.1 現況
- 3.6.2 従来の点検手法
- 3.6.3 ドローン活用の現況
- 3.6.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.6.5 主なプレイヤー
- 3.6.6 代表的なハードウェア
- 3.6.7 課題
- 3.6.8 今後の展望
- 3.7 ソーラーパネル
- 3.7.1 現況
- 3.7.2 従来の点検手法
- 3.7.3 ドローン活用の現況
- 3.7.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.7.5 主なプレイヤー
- 3.7.6 代表的なハードウェア
- 3.7.7 課題
- 3.7.8 今後の展望
- 3.8 一般住宅
- 3.8.1 現況
- 3.8.2 従来の点検手法
- 3.8.3 ドローン活用の現況
- 3.8.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.8.5 主なプレイヤー
- 3.8.6 代表的なハードウェア
- 3.8.7 課題
- 3.8.8 今後の展望
- 3.9 大規模建造物（マンション・オフィスビルなど）
- 3.9.1 現況

- 3.9.2 従来の点検手法
- 3.9.3 ドローン活用の現況
- 3.9.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.9.5 主なプレイヤー
- 3.9.6 代表的なハードウェア
- 3.9.7 課題
- 3.9.8 今後の展望
- 3.1 プラント
- 3.10.1 現況
- 3.10.2 従来の点検手法
- 3.10.3 ドローン活用の現況
- 3.10.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.10.5 主なプレイヤー
- 3.10.6 代表的なハードウェア
- 3.10.7 課題
- 3.10.8 今後の展望
- 3.11 風力発電
- 3.11.1 現況
- 3.11.2 従来の点検手法
- 3.11.3 ドローン活用の現況
- 3.11.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.11.5 主なプレイヤー
- 3.11.6 代表的なハードウェア
- 3.11.7 課題
- 3.11.8 今後の展望
- 3.12 建築物設備
- 3.12.1 現況
- 3.12.2 従来の点検手法
- 3.12.3 ドローン活用の現況
- 3.12.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.12.5 主なプレイヤー
- 3.12.6 代表的なハードウェア
- 3.12.7 課題
- 3.12.8 今後の展望
- 3.13 船舶
- 3.13.1 現況

- 3.13.2 従来の点検手法
- 3.13.3 ドローン活用の現況
- 3.13.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.13.5 主なプレイヤー
- 3.13.6 代表的なハードウェア
- 3.13.7 課題
- 3.13.8 今後の展望
- 3.14 鉄道施設
- 3.14.1 現況
- 3.14.2 従来の点検手法
- 3.14.3 ドローン活用の現況
- 3.14.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.14.5 主なプレイヤー
- 3.14.6 代表的なハードウェア
- 3.14.7 課題
- 3.14.8 今後の展望
- 3.15 水中構造物
- 3.15.1 現況
- 3.15.2 従来の点検手法
- 3.15.3 ドローン活用の現況
- 3.15.4 ドローン活用のメリット・特長
- 3.15.5 主なプレイヤー
- 3.15.6 代表的なハードウェア
- 3.15.7 課題
- 3.15.8 今後の展望
- 3.16 その他

#### 第4章 各省庁の動向

- 4.1 全体的な動向
- 4.2 国土交通省の動向
- 4.3 経済産業省の動向
- 4.4 総務省の動向